

平成 21 年 10 月

各 位

南あわじ市における電気柵事故についてのお願い

(安全な電気柵の設置のために)

日本電気さく協議会

会長 北原慎一郎

平成 21 年 8 月 12 日に南あわじ市におきまして、家庭用交流 100V を直結した電気柵により、ご高齢の方が痛ましい事故に遭遇されました。

この事故に関連して、電気柵の安全性について多くの問い合わせを頂いております。

今回の事故は、交流 100V を電気柵に直付けにより発生したもので、法令が求めているように電気さく用電源装置を適切に使用していれば、防げたものと考えられます。

くりかえしますが 今回の事故は電気さく用電源装置を使用されてのものではありません。

残念ながら、電気さく用電源装置を使用されなかったために発生したのです。電気さく用電源装置は電気柵に安全な電気を流すためのものです。電気さく用電源装置の電気は、ちょうど静電気のように、極めて安全です。

家庭用交流 100V を電気柵に直付けするのは、非常に危険です。

この直付けは 設置されたご本人ばかりでなく、ご家族や近隣の皆様にも大きな迷惑を掛ける 極めて危険な行為です。

家庭用交流 100V の電気柵への直付けは絶対行わないで下さい。

お願い申し上げます。

事故発生直後に農林水産省及び経済産業省から再発防止のためのご指導を頂きました。

日本電気さく協議会は、これからも 法令が求める安全な電気柵の設置使用についての啓蒙活動に全力を尽くしてまいります。 よろしくお願い申し上げます。

以上